



# 2000年1～3月(第3Q)決算及び事業概況報告

2000年5月17日

藤原 洋

株式会社インターネット総合研究所  
Internet Research Institute, Inc.

# ● 決算概況

# 第1～3Qまでの赤字の要因



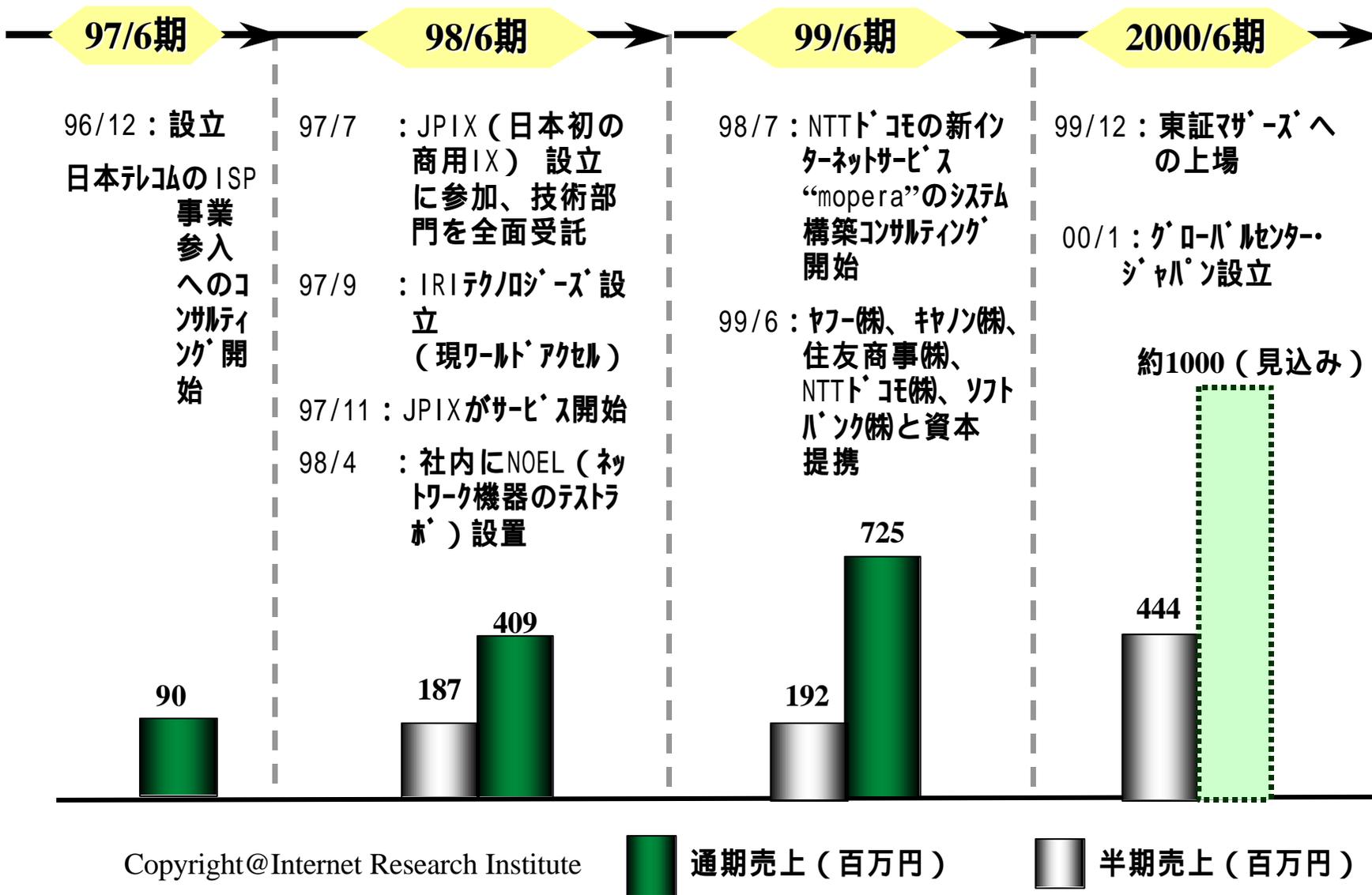
- (1) ビジネスモデル転換（技術コンサルティング データセンターや24時間システム監視などの新事業）に伴う人員シフト
- (2) 比較的採算の良い案件が、4Qに集中計上される見込み
- (3) 人件費増加（従業員数 97/6末13人 98/6末24人 99/6末33人 99/12末44人 2000/3末50人 現在59人）
- (4) 販管費及び営業外費用に、一時的費用（3Q＝上場費用約5000万円、4Q＝引越し費用約2000万円）計上へ

# 部門別の四半期売上推移

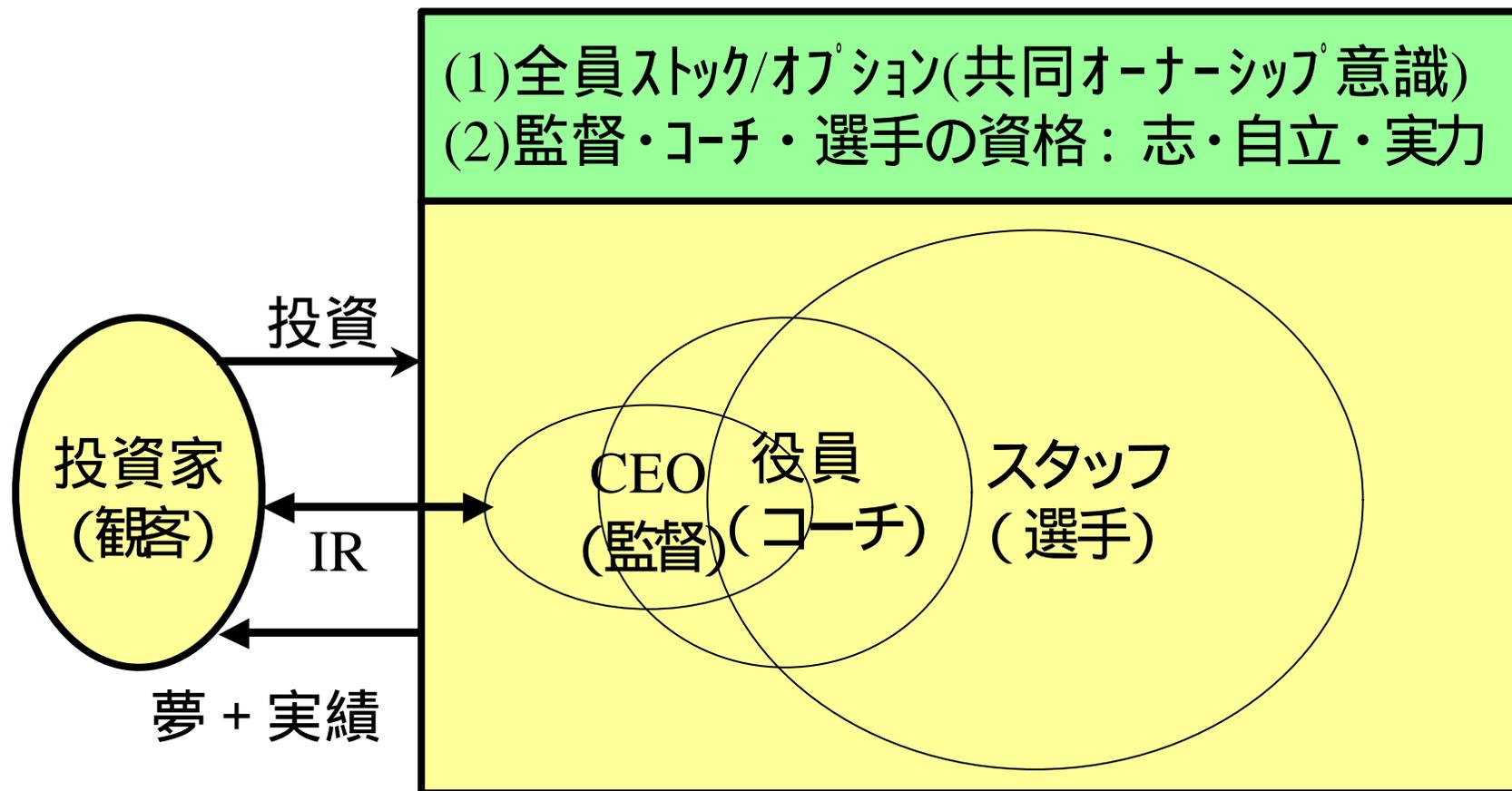


		98/6	99/6	99/12	00/3	(2000/6)	(2000/6)
				1Q+2Q	3Q	4Q	
<b>[売上]</b>							
TOP事業	百万円	167	261	241	139	275	655
	前年比	%	150.8%	56.3%			151.0%
ADR事業	百万円	95	195	168	10	7	185
	前年比	%	(- +)	104.9%			-5.0%
PDS事業	百万円	143	141	19	8	3	30
	前年比	%	539.4%	-1.2%			-78.7%
その他	百万円	5	129	16	4	110	130
	前年比	%	155.8%	2486.1%			0.9%
合計	百万円	410	725	444	162	394	1,000
	前年比	%	350.9%	77.1%			37.9%
<b>[シェア]</b>							
TOP	%	40.8%	36.0%	54.2%	86.0%	69.8%	65.5%
ADR	%	23.2%	26.8%	37.9%	5.9%	1.8%	18.5%
PDS	%	34.8%	19.4%	4.2%	5.1%	0.8%	3.0%
その他	%	1.2%	17.8%	3.6%	2.4%	27.9%	13.0%
合計	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

# 通期売上は、順調に拡大見込み



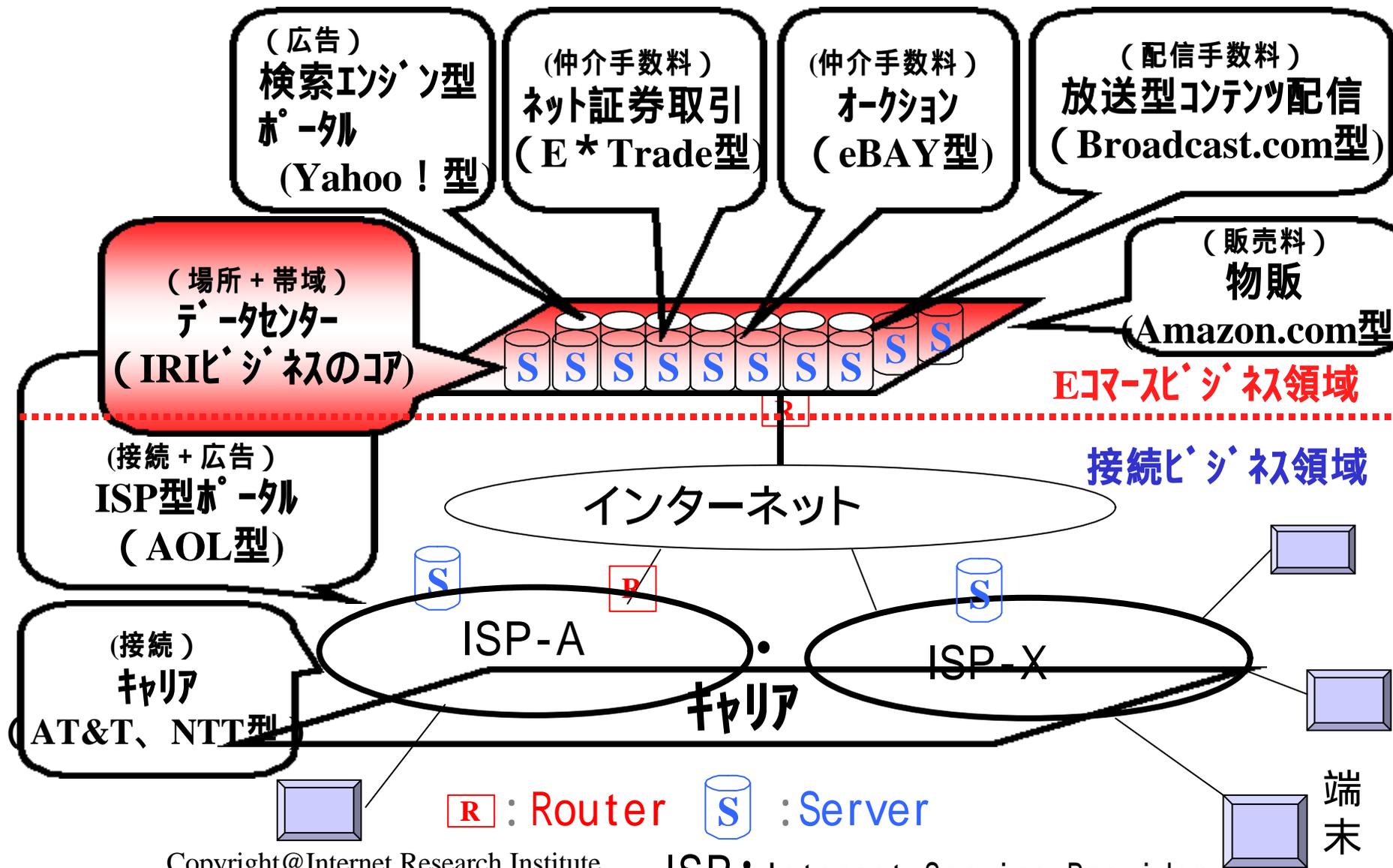
- 新事業(データセンター及びASPI)の立ち上げ、しっかりとしたオペレーション
- 人材(IPエンジニア、営業・コンサル 管理部門)の獲得・強化
- 中期経営計画の精査



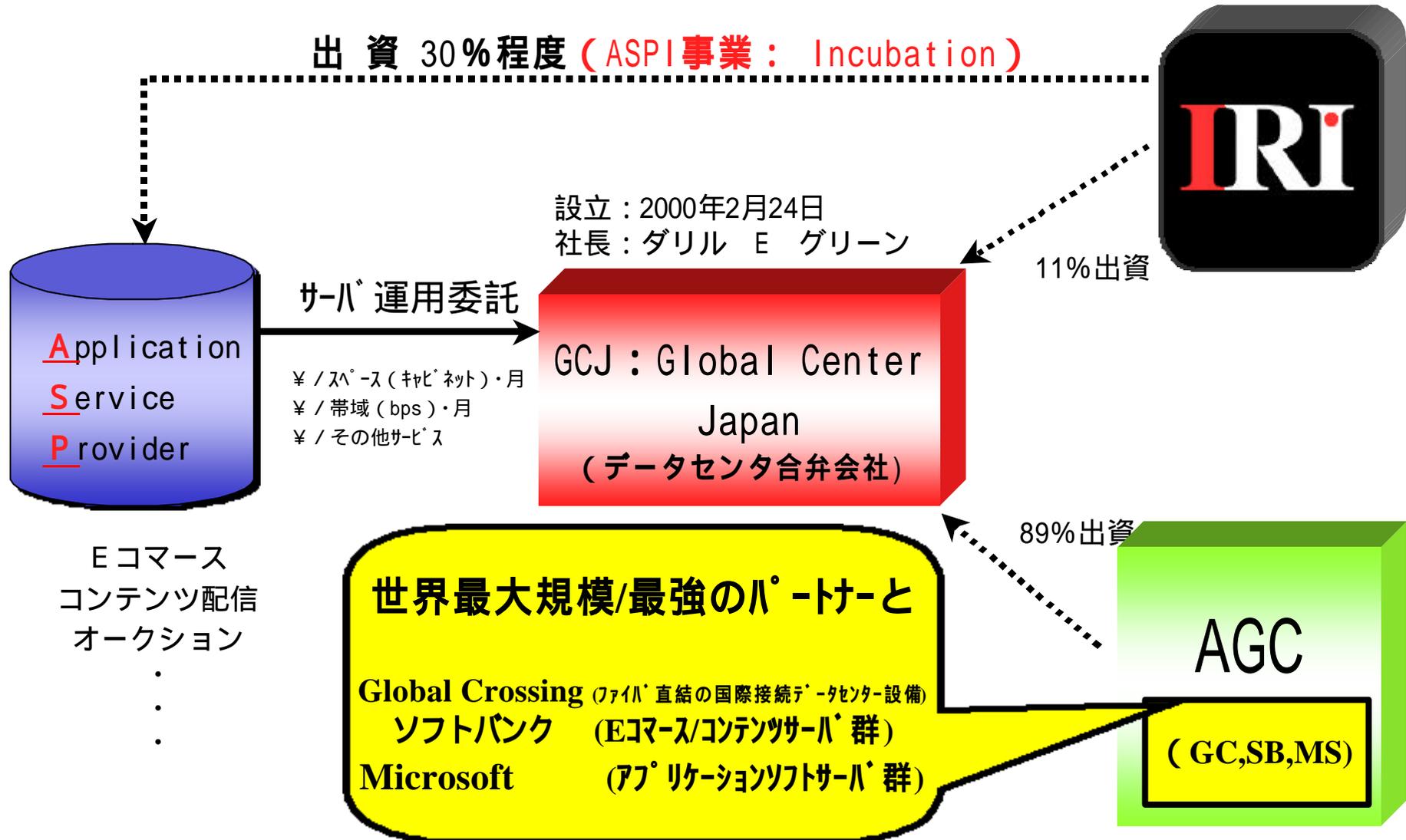
IR: Investors Relation

# ● データセンター事業の現況

# データセンターは、ECのプラットフォーム



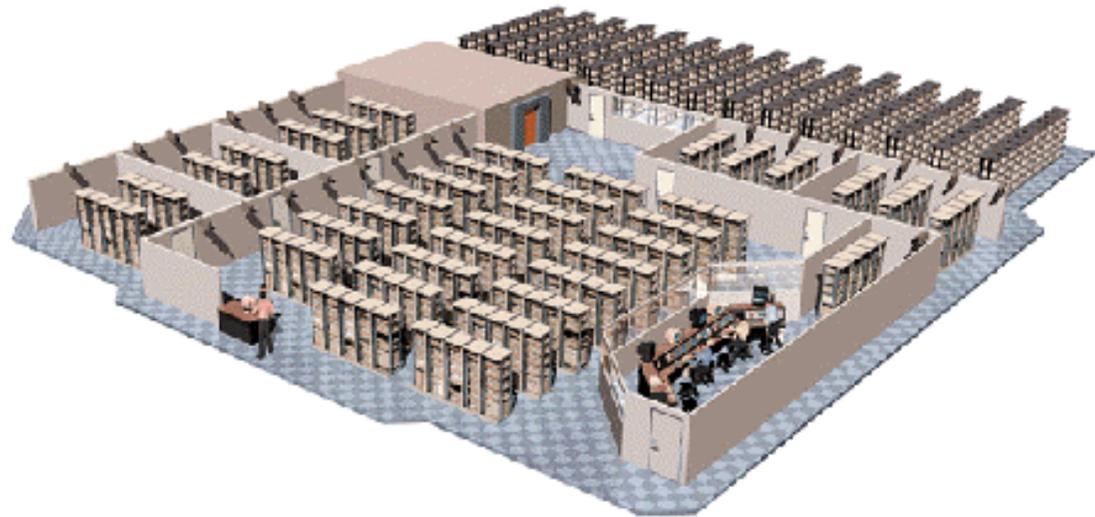
# データセンター-GCJのフレームワーク



# データセンターの基本機能

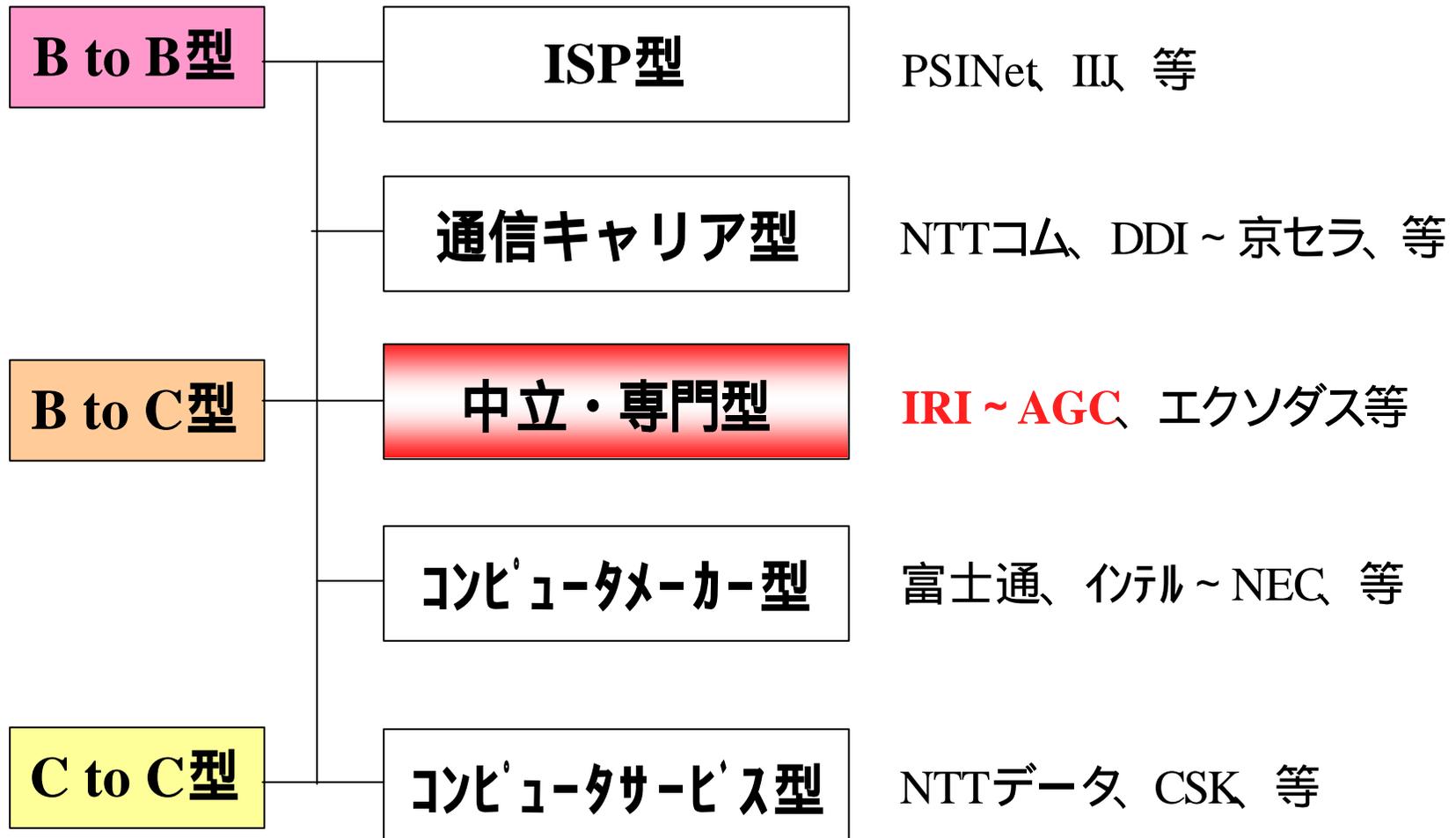


- 24時間365日無停止の電源設備とそのバックアップ
- 消火設備
- 空調設備
- 高圧変電設備
- レイズド・フロア
- 耐震構造ラック
- 物理的セキュリティ確保(入退室管理含む)
- 十分に冗長性を備えた高速回線(OC-3、OC-12など)と、それによる多数のISPとの接続性

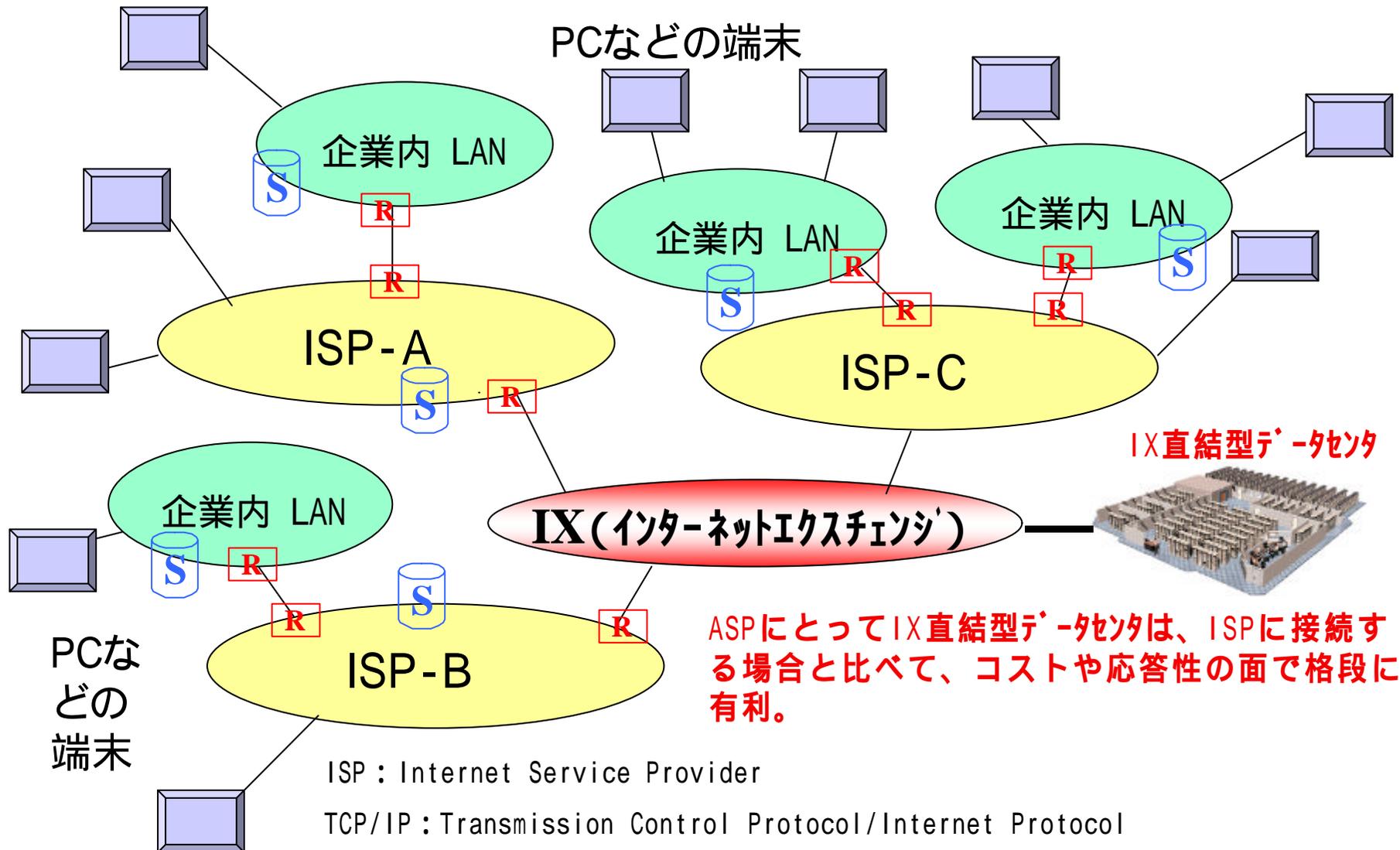


- (1) 自前のファイバで直結された、グローバルセンターとの連携
- (2) 世界最大のEコマースコンテンツを保有する、ソフトバンクグループとの提携
- (3) 世界最大のビジネスソフトウェア資産を保有する、マイクロソフト社との提携
- (4) すべてのISPに対して中立・独立
- (5) 100%運用実績のあるIX(インターネット・エクスチェンジ) に直結した優れた接続性
- (6) NTTドコモとの連携

# GCJのデータセンターは、中立・専門



# GCJのデータセンターは、IXに直結



- 第1サイト：4月1日サービスイン（都内）
- 第2サイト：7月サービスイン（都内）予定
  
- GCJのデータセンターのロケーションは都心
- （1）都心の方がバックボーンの良い
- （2）CSP、ASPを提供する人が都心に多く、メンテナンス等に行きやすい（エンジニアが集まりやすい）

# データセンターの収益構造



## 基本収入

- ・ コロケーション料金
- ・ 帯域料金
- ・ 監視サービス

+

## 付加価値サービス収入

- ・ セキュリティ
- ・ ストレージ
- ・ 決済
- ・ マーケティングなど

## 支出

- ・ 設備投資
- ・ 回線費用
- ・ 設備使用費用
- ・ 人件費

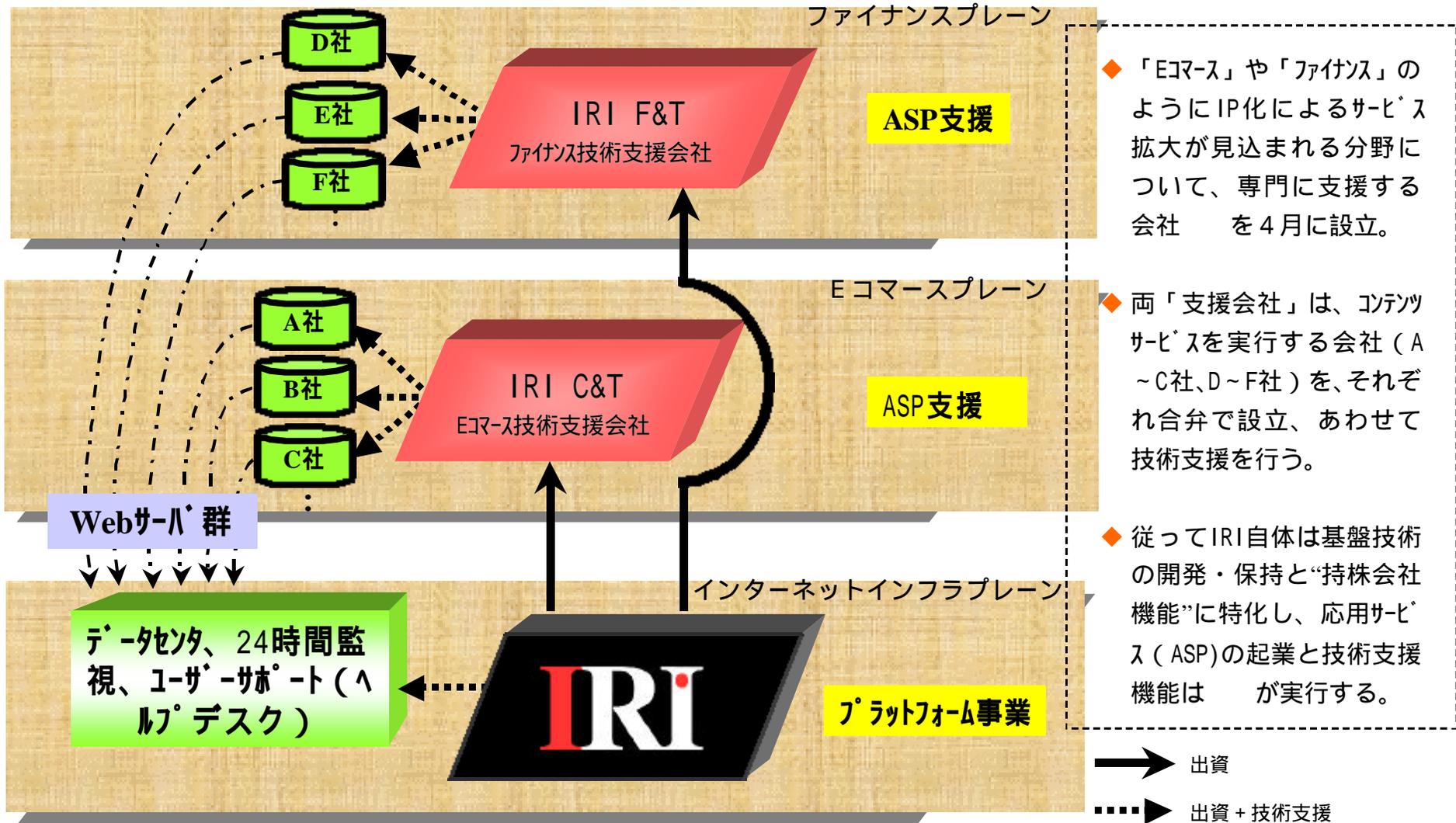
-

=

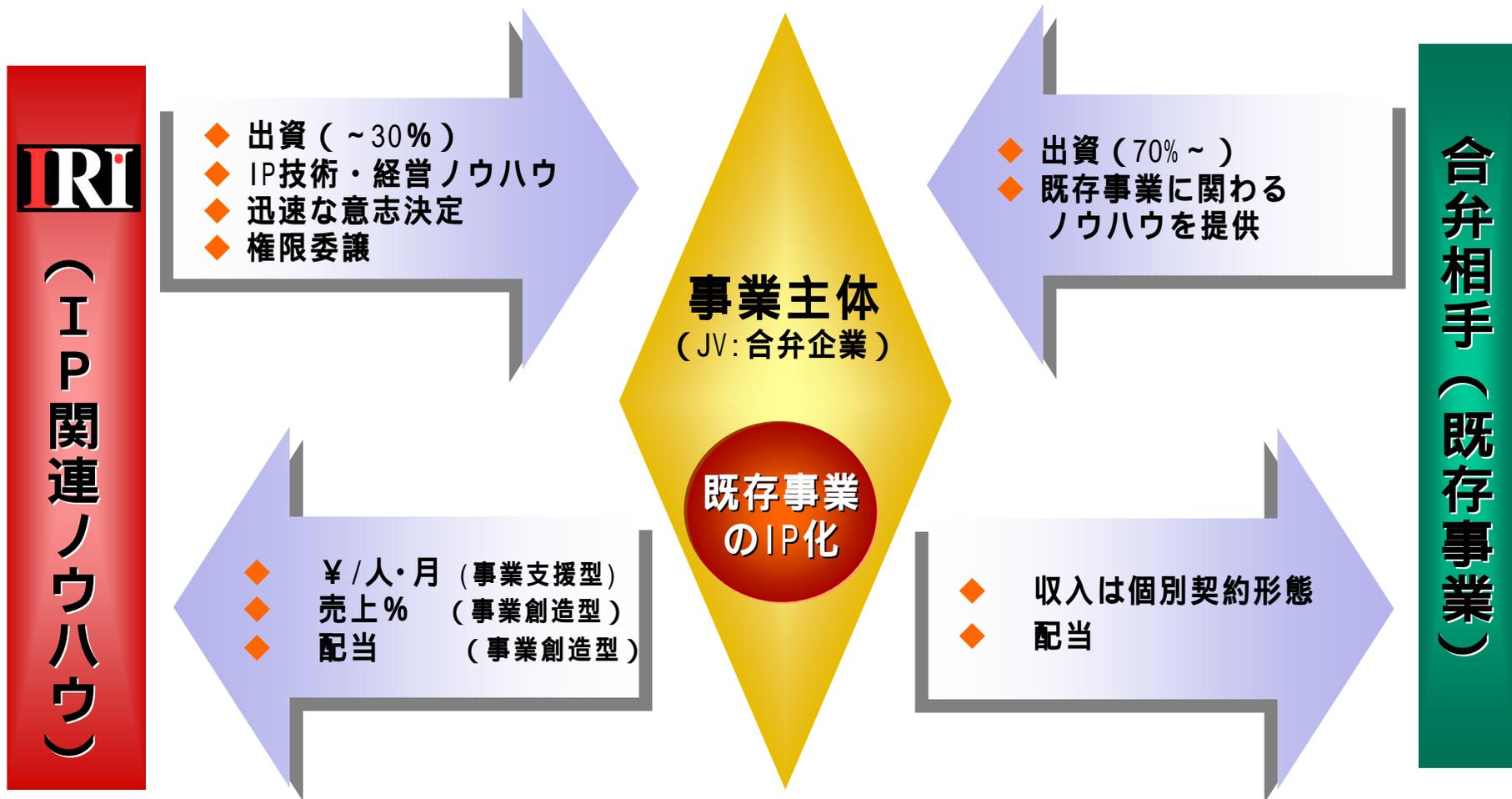
損益

# ●ASP支援事業の現況

# 中期戦略 ~ データセンター+ASPI (C&T, F&T)



# 創造型ASP支援事業のビジネスモデル

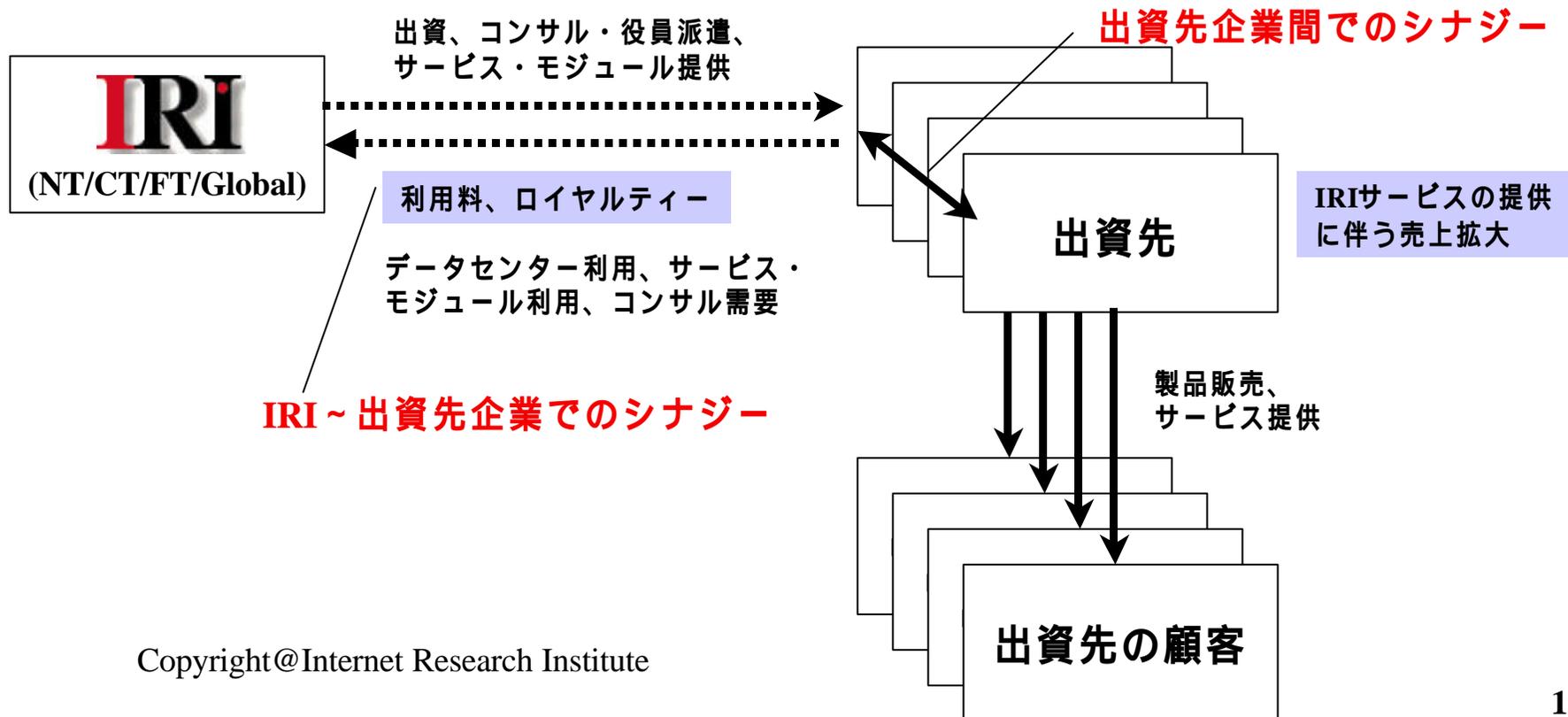


# 出資案件に対する基本方針～シナジー追求



出資案件に対する基本的考え方＝シナジー効果を追求。純投資は原則禁止

- ( 1 ) 出資比率上限は30%を目処
- ( 2 ) 役員（常勤または非常勤）または相当する人材派遣
- ( 3 ) データセンター提供、その他サービス、または、モジュールの提供
- ( 4 ) コンサルティング（技術、企画・ビジネスモデル、財務）



# 創造型ASP支援事業におけるパートナー(1)



ネットワーク&テクノロジー

社名	株主構成	資本金 設立時期	概要
グローバルセンター ジャパン(株)	IRI (11%) Asia Global Crossing(89%)	60億円 00/1	データセンター事業。IRIが運用受託。ソフトバンクグループ、マイクロソフト等のEコマース・コンテンツプロバイダの集約拠点としてスタート。誘致企業数の拡大を目指す。 <a href="http://www.globalcenter.co.jp/">http://www.globalcenter.co.jp/</a>
(株)インターネット シアントオー	IRI (30%) 日本電話施設 (50%) ファストネット (20%)	50百万円 99/12	IRIは、JPIX運用で培った技術・ノウハウを提供。テクニシャンは、出資企業の保守要員を教育して配備。データセンターのオペレーションからスタート。
インターネット ヘルプデスク(株)	IRI (41%) パソソフトバンク (29%) 住友商事 (29%)	1047百万円 99/11	各種インターネットサービスにおけるユーザーサポート業務。IRIは技術面を支援。オペレータ要員は、パソソフトバンクより受入れ、住友商事が営業面を支援。2000/6/1にベルハートと合併予定。 <a href="http://www.bellheart.co.jp/">http://www.bellheart.co.jp/</a>
日本インターネット イクスチェンジ(株) [JPIX]	IRI (2%) KDD (24%) 通信キャリア、ISPなど14社 (74%)	250百万円 97/7	日本の「1次プロバイダ」約50社のうち、40社程と接続する日本最大の商用IX。IRIは運用と24時間オペレーションのフルサービスを100%受託。 <a href="http://www.jpix.co.jp/">http://www.jpix.co.jp/</a>

# 創造型ASP支援事業におけるパートナー（2）



ネットワーク&テクノロジー	社名	株主構成	資本金 設立時期	概要
	日本ビィ-ィ放送 (株)	IRI (1.1%) ビィックカメラ NTTT コモ 他	1800百万円 99/8	BSデータ放送向けのコンテンツ制作および送出。2000年12月にBSデータ放送へ参入予定。 <a href="http://www.webnik.ne.jp/bsdata/">http://www.webnik.ne.jp/bsdata/</a>
	インターネットマネジ (株)	IRI (17.2%) その他 (82.8%)	36百万円 99/11	サーバ運用の受託、及び、データセンターの営業。
	サイトロック (株)	IRI (4.5%) その他 (95.5%)	191百万円 96/7	eCommerceに関するコンサルティング、及びサーバの24時間運用支援分野では、米国での実績高い。 <a href="http://www.siterock.co.jp/">http://www.siterock.co.jp/</a>
	トラストガード (株)	IRI (5.2%) MTI バクター	172百万円 97/6	低コスト大容量サーバを提供。IRIの専門分野であるWebサーバ運用技術と連携して、共同開発を行う。 <a href="http://www.trustguard.co.jp/">http://www.trustguard.co.jp/</a>
	ワールドアクセル (株)	IRI (4.2%) ネット機器のベンダー4社 (95.8%)	36百万円 97/9	シリコンバレー企業を追い越すようなネットワーク機器の企画・開発を、日本で行うことが目的。 <a href="http://www.worldaxle.com/">http://www.worldaxle.com/</a>

# 創造型ASP支援事業におけるパートナー（3）



	J V企業	株主構成	資本金 設立時期	概要
コマース&テクノロジー	IRI コマース&テクノロジー	IRI (100%)	100百万円 00/4	コマース・テクノロジー-関係のASP企業等の管理 <a href="http://www.iri.co.jp/">http://www.iri.co.jp/</a>
	(株)CBook24 ドットコム	IRI (17%) インプレス、翔泳社、日経BP、 ソフトバンクパブリッシング、アスキー、 技術評論社他	60百万円 99/3	コンピュータ関連書籍に特化したインターネットによる直販。 <a href="http://www.cbook24.com/">http://www.cbook24.com/</a>
	(株)インターネット・ジー アイエス	IRI (25%) 東洋情報システム (25%) その他 (50%)	20百万円 00/2	モバイルとインターネットを連携させた 地図情報システム及びサービス提供。地図ア プリケーション、GPSなどによる位置情報サービス
	(株)ブランドゥ	IRI (1.5%) Fsas ほか	319百万円 95/7	デジタルメディアと流通のインテグレーションを提案。コンビニ店舗における情報配信業務 (digi+popTV) を請け負う。 <a href="http://www.brandou.co.jp/">http://www.brandou.co.jp/</a>
	スポーツジェイ (株)	IRI (11.5%) ほか	32百万円 00/1	スポーツの総合サイト、試合結果・統計などを提供。スポーツコンテンツのサーチ、グッズ販売など。 <a href="http://www.sports-j.net/">http://www.sports-j.net/</a>

# 創造型ASP支援事業におけるパートナー（４）



	J V企業	株主構成	資本金 設立時期	概要
ファイナンス & テクノロジー	IRI ファイナンス&テクノロジー	IRI (100%)	100百万円 00/4	ファイナンス・テクノロジー-関係のASP企業等の管理 <a href="http://www.iri.co.jp/">http://www.iri.co.jp/</a>
	モバイルインターネットキャピタル(株)	IRI (30%) NTTドコモ (30%) 興銀証券 (30%) 西岡郁夫 (10%)	100百万円 99/11	IRIはベンチャー企業の技術評価を担当し、ベンチャー企業を育成する。当該企業、またはJVをデータセンタに誘致する。
グローバル	IRI USA, Inc	IRI (100%)	1百万\$ 00/2	米国におけるインターネット業界・企業の情報収集、及び、ASP支援事業 <a href="http://www.iri.co.jp/">http://www.iri.co.jp/</a>